

顧客需要に応える“竹あかり” 循環型商品開発とレンタル事業化

株式会社 ちかけんプロダクツ

試 作 開 発

事業者の概要

企 業 名	株式会社 ちかけんプロダクツ	業 種	その他の製造業
代 表 者 名	代表取締役 三城 賢士	T E L	0968-82-8440
設 立	平成19年4月	F A X	0968-82-8441
住 所	熊本県玉名郡南関町1411番地	U R L	http://chikaken.com/
資 本 金	100万円	E - m a i l	ken@chikaken.com
従 業 員 数	4人	担 当 者 名	三城 賢士

事業内容・経緯

当社では、南関町を拠点に竹林整備により伐採された間伐材を利用・加工し、LEDやろうそくの灯りを灯す「竹あかり」演出制作・プロデュースを展開している。熊本を拠点に全国各地で竹あかりを灯しており、各種イベントで好評を得ている。竹の有効利用として10年以上前から事業化した竹あかりイベントは徐々に周知され、引き合いも増加している一方で、「長期的に利用したい」また「自分たちで組み立てたい」といった要望（課題）が増えてきた。これまで、顧客の要望・需要をヒアリングしながら制作を担ってきたが、町おこしイベントなどにおいては顧客自身が制作に携わることでさらに付加価値の高い竹あかりができると予想され、顧客ニーズに応える製品開発とレンタル事業化を図ることを目的に事業に取り組んだ。

事業の成果

ものづくり補助金を活用し、新たな機能（長期利用化、DIY化）を持つ製品の開発及びレンタルを事業化した。全国規模の各種イベントで竹あかりを設置してきた実績から、県内・全国で幅広く周知されたことで演出依頼が増え、現在の人員では対応が制限されることが懸念されていた。しかし、長期利用化、レンタル化の実装によりこれまでにかかっていた組み立て人件費や物流費などが大幅に軽減されるため、収益増および人材コストの削減が見込める。中でもレンタル化では、竹あかり同製品を2～3回レンタルされると製作原価の回収ができるため、4回目以降はそのまま純益となる。収益増加に伴い、まだまだ不足がちなスタッフの雇用に力を入れ、会社としての組織強化も図られる。

今後の展望

竹あかりの長期利用化およびレンタル化をさらに加速させるべく、竹あかりの耐久性を高めるなどの技術力の向上および収益拡大に向けた顧客開拓、人材の雇用などに今後も力を入れていく。

そのため

- ①「和」をモチーフとした演出の拡大
- ② 潜在的顧客が存在するブライダル市場の2点について力を入れていく。

①は和の風情を醸し出す竹あかり演出市場は期待が持てる。県内においては、日本夜景遺産の認定も受けている祭り「みずあかり」で行われる演出も評価が高く、今後も継続していく。

②は挙式披露宴の新しいスタイル「和の演出」を提案していければ、十分に展開できると思われる。実際に挙式において竹あかり演出が採用されており、新しい演出として周知させたいと考えている。



▲挙式披露宴の新たなスタイルとして提供を始めた竹あかり演出



▲竹あかり演出による披露宴は定着しつつあり、顧客から高い評価を得ている



▲東京都渋谷区の複合商業施設「渋谷ヒカリエ」内で開いた三角灯籠制作ワークショップ



▲東京ビッグサイトで開かれた「第23回建築・建材展2017」。全国各地の展示会に数多く出展している